



ラテン・アメリカ政経学会

2006年度
第43回全国大会プログラム

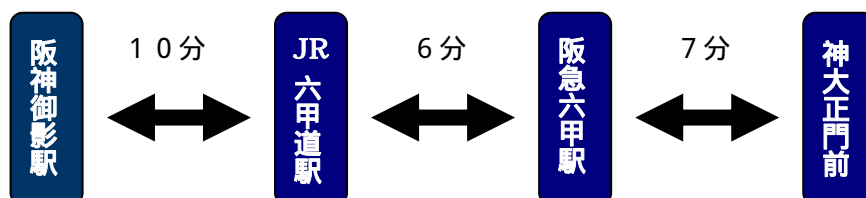
2006年10月28日(土)

10月29日(日)

会場:神戸大学六甲台キャンパス

交通のアクセス 阪急六甲駅、JR六甲道駅、阪神御影駅から神戸市バス 36 系統
「鶴甲団地」乗車、「神大正門前」で下車。

< 36 系統市バス経路 > 一部 JR 六甲道駅始発・終着のものがあります。



会場案内図



重要

学会開催中は週末のためセキュリティロックが稼動してドアが閉鎖しています。当日は内側からドアを開閉する係を配置しますので、国際協力研究科棟側面の入り口からお入りください。

10月28日(土)

12:00 - 13:00 理事会 第5学舎(国際協力研究科棟)2階 206教室

12:15 - 受付 第5学舎(国際協力研究科棟)エントランスホール

会場 第5学舎(国際協力研究科棟)1階大会議室

13:00 - 14:45 研究報告第部 (報告20分, 論評5分, 質疑応答10分)

司会:

野村友和(神戸大学)「ブラジルにおける教育の私的収益率」

論評: 西井麻美(ノートルダム清心女子大学)

Roberto Gallardo(滋賀大学) Demand and Supply of Life Insurance in Mexico: a Regional Analysis

論評: 桑原小百合(国際金融情報センター)

道下仁朗(松山大学)「チリにおけるコンセッション方式の民営化について」

論評: 上嶋俊一(海外電力調査会)

14:45 14:55 コーヒーブレイク

14:55 - 16:40 研究報告第部 (報告20分, 論評5分, 質疑応答10分)

司会:

田中高(中部大学)「中米の域内貿易関係」

論評: 丸谷雄一郎(愛知大学)

大澤武志(在グアテマラ日本大使館専門調査員)・丸谷雄一郎(愛知大学)「現地大手小売業者の買収を通じた進出～ウォルマートの中米進出戦略」

論評: 小池洋一(拓殖大学)

清水達也(アジア経済研究所)「ペルーにおけるアスパラガス産業の拡大 - 缶詰輸出から生鮮輸出への転換 - 」

論評: 谷洋之(上智大学)

16:40 16:50 コーヒーブレイク

16:50 - 18:00 研究報告第部 (報告20分, 論評5分, 質疑応答10分)

司会:

松井謙一郎(国際通貨研究所)「メキシコの銀の貨幣・国際通貨制度の歴史における位置付け」

論評: 鹿戸丈夫(米州開発銀行駐日事務所)

渡邊英俊(京都大学)「第1次大戦前におけるアルゼンチンとヨーロッパ「世界経済」貿易構造分析を中心に」

論評: 宇佐見耕一(アジア経済研究所)

18:00 - 20:00 懇親会 レストランさくら(アカデミア館3階/キャンパス内)

10月29日(日)

9:00 - 受付

9:30 - 11:15 研究報告第 部 (報告 20 分, 論評 5 分、質疑応答 10 分)

司会:

高橋直志(同志社大学)「輸出主導型経済成長と所得分配問題 - 1980年代後半から2000年代前半までのチリの事例 - 」

論評: 岡本哲史(九州産業大学)

浜口伸明・西島章次(神戸大学)「メキシコの貿易自由化と賃金格差」

論評: 安原毅(南山大学)

咲川可央子(国際金融情報センター)「経済自由化期におけるメキシコの地域格差」

論評: 久松佳彰(東洋大学)

11:15 11:30 コーヒーブレイク

11:30 - 12:30 会員総会

12:30 - 13:30 昼食 第5学舎(国際協力研究科棟)6階 シミュレーションルーム
(事前予約された方に弁当を配布いたします)

13:30 - 14:40 研究報告第 部 (報告 20 分, 論評 5 分、質疑応答 10 分)

司会:

廣田拓(慶応大学)「アルゼンチンの民主制における社会運動の影響力: 抗議型公衆から提案型公衆へ」

論評: 渡部和男(神戸大学)

平野研(北海学園大学)「ラテンアメリカにおける『低開発の起源』」

論評: 辻豊治(京都外国語大学)

14:40 14:50 コーヒーブレイク

14:50 - 16:50 パネル・ディスカッション「大統領選挙2006」

問題提議/司会 西島章次(神戸大学)

パネリスト: 村上勇介(京都大学)「ペルー」

(各15分) 坂口安紀(アジア経済研究所)「ベネズエラ」

高橋百合子(神戸大学)「メキシコ」

浜口伸明(神戸大学)「ブラジル」

全体討論(1時間)

以上